

基本方針および施策目標の取組状況

上段：評価件数 下段：割合

函館市上下水道事業経営ビジョン進行管理全体総括(平成30年度まで)

平成30年度は、老朽施設の更新や上下水道管路の耐震化を計画どおりに実施するとともに、赤川高区浄水場プラント設備の更新工事では、事業契約を民間活力を活用したDBO方式により締結しました。

また、北海道胆振東部地震によるブラックアウトを踏まえて、BCPにおける組織体制の見直しや災害用資機材の充実化を図りました。

その他、小水力発電や消化ガスの有効活用など、環境負荷の低減に向けた取組を引き続き実施しました。

財政計画におきましても、ほぼ計画どおりであり、安定的に運営することができました。

これまでの取組(平成29年度～平成30年度)につきましては、将来の水需要を見据えて適正な規模で施設を更新したほか、上下水道管路の更新など、上下水道施設の機能保全に向けた取組を効果的に進めました。

災害対応につきましては、共同訓練への参加や、資機材の確保など、災害対応力の向上に向けた取組を進め、また、施設の維持管理業務委託の内容を拡大するとともに、民間活力を活用したDBO方式で工事の事業契約を締結するなど、効率的な事業運営に向けた取組を進めました。

その他、省エネルギー型設備の導入や資源の有効活用を推進するなど、環境負荷の低減に向けた取組を進めました。

財政計画におきましては、上下水道事業共に計画を上回る累積財源残額を確保するなど、安定的な経営状況を維持しています。

これらの結果として、平成30年度までの上下水道事業経営ビジョンの取組状況は、「概ね順調」と考えています。

基本方針および施策目標		「B」評価 以上	「A」 評価	「B」 評価	「C」 評価	「D」 評価	計
1 くらしを支える 上下水道	(1)安心できる水の確保	1	0	1	0	0	1
	(2)安定取水の確保	1	0	1	0	0	1
	(3)安全な水の供給	1	0	1	0	0	1
	(4)水道施設機能の保全	2	0	2	0	0	2
	(5)適切な給水装置管理の促進	2	0	2	0	0	2
	(6)下水道の普及促進	2	0	2	0	0	2
	(7)下水道施設機能の保全	2	0	2	0	0	2
	(8)公共用水域の水質保全	1	0	1	0	0	1
	(9)温泉の安定供給	1	0	1	0	0	1
	計	13	0	13	0	0	13
		100%	0%	100%	0%	0%	100%
2 災害に強い 上下水道	(1)地震対策の推進	2	0	2	0	0	2
	(2)浸水対策の推進	2	0	2	0	0	2
	(3)災害対応力の向上	4	1	3	0	0	4
	計	8	1	7	0	0	8
		100%	12%	88%	0%	0%	100%
3 信頼される 事業運営	(1)健全な事業経営の推進	5	0	5	0	0	5
	(2)効率的な組織づくり	2	0	2	0	0	2
	(3)透明性の高い事業運営	2	0	2	0	0	2
	計	9	0	9	0	0	9
		100%	0%	100%	0%	0%	100%
4 環境対策 の推進	(1)環境負荷の低減	2	0	2	0	0	2
	計	2	0	2	0	0	2
		100%	0%	100%	0%	0%	100%
合計		32	1	31	0	0	32
		100%	3%	97%	0%	0%	100%

A：完了した・計画を上回っている
B：概ね計画どおりに進んでいる

C：計画を下回っている
D：著しく計画を下回っている